



「鋼構造セミナー」の内容を協議

JSCA中国支部

「鋼構造セミナー」で協議

広島県鉄構工業会・青年部会も参加

日本建築構造技術者協

会（略称・JSCA）中国支部（支部長 村瀬忠之・建築構造支援研究所代表）は3月21日、広島市中区のJSCA中国支部事務局で技術委員会をオンライン併用で開き、10月12日に開催予定の「鋼構造セミナー」の内容について協議した。当

日は同セミナーに参画している広島県鉄構工業会・青年部会（会長 遠藤健太・遠藤工業専務）の会員らも出席した。

セミナーは昨年にJSCA中国支部・青年部会と広島県鉄構工業会で複数回実施した鉄骨の製作・設計についての質疑と回答を基に進行する。会議ではテーマの選定や内容を協議。仕口部やパネルゾーンの納まりなどについて設計者とファブ側が意見を交わした。今

後は協議内容を参考にし、セミナーで採用する議題について会員の意見を集約していく。

遠藤会長は「業務上の課題や疑問点について、設計者とじかに意見交換することで学ぶ点は大変に多い。セミナーでの発表を通じて参加者と情報を共有したい」とした。JSCA中国支部と広島県鉄構工業会は定期的に技術・情報交換や共同研究などを実施している。